（様式１）

|  |  |
| --- | --- |
| （部局記入欄） | 申請者の研究倫理教育受講確認☐ |

人を対象とする研究倫理審査申請書

令和　　年　　月　　日

琉球大学長　殿

申請者（研究責任者）

所属・職名

氏名

琉球大学人を対象とする研究倫理規則第２１条に基づき、下記の通り申請します。

|  |  |
| --- | --- |
| 1 | 研究課題名 |
| 2 | 研究組織(申請する研究に携わる研究責任者、研究実施者について、所属、職名(学年も含む)、氏名、研究倫理教育受講の有無を記載)研究責任者　氏名：　　所属：　　　　　　　　職名：　　　　　研究倫理教育受講の有無：研究実施者　氏名：　　所属：　　　　　　　　職名：　　　　　研究倫理教育受講の有無： |
| 3  | 研究期間　　　年　　　月　　日　～　　　　年　　　月　　日 |
| 4 | 研究の意義と目的 |
| 5 | 研究対象者 |
| 6 | 研究の方法 |
| 7 | 研究対象者に生じる負担及び研究遂行上予測される結果（リスク及び負担を含む）※予想される研究成果は本欄ではなく４「研究の意義と目的」に記載すること |
| 8 | 個人情報保護の方法（データ等を匿名化する場合はその方法、匿名化しない場合はその取扱い方法、破棄の方法を含む） |
| 9 | 取得したデータ等の管理方法（取得したデータ等の種類を含む） |
| 10 | 他の機関（委託先を含む）へのデータ等提供の有無（該当するものを○で囲むこと）1. 有（提供先、データ等を匿名化する場合はその方法、匿名化しない場合はその取扱い方法を記載）

　1. 無
 |
| 11 | 研究結果の公表方法 |
| 12 | 調査対象者からの同意取得方法について、該当する項目を以下から一つ以上選び○で囲むこと。※原則として書面で同意を得るものとするが、それ以外の同意取得方法による場合はその理由を以下に記すこと。a. 書面による同意を得る（当該文書を添付すること）b. 口頭による同意を得て、同意内容を記録する（口頭で説明する内容および記録する項目を文書で添付すること）c. アンケート用紙の提出を以て同意とみなす（アンケート用紙及び説明文書を添付すること）d.オプトアウトによる（その方法を以下から一つ以上選び○で囲むこと） ※オプトアウト：対象者に研究に関する情報を通知・公開し、対象者が自らの情報等の利用について拒否できる機会を保障すること　ｱ. 説明するための文書を配付する（当該文書を添付すること） ｲ. インターネット上で説明する（説明内容がわかる資料を添付すること） ｳ.掲示する（掲示場所を記載し、説明内容がわかる資料を添付すること） ｴ.その他（具体的に記載し、その内容がわかる資料を添付すること）e. 包括同意取得済み（その内容がわかる資料を提出すること） |
| 書面による同意によらない場合の理由 |
| 13 | 研究対象者が同意撤回できる機会を提供できるかの可否※原則として、研究対象者に同意の撤回の機会を提供するものとするが、同意撤回の機会を与えない場合はその理由を下欄に記すこと。1. 可
2. 否
3. 無記名調査等のため提供不可
 |
| 提供が否の場合の理由 |
| 14 | 代諾者の有無（該当するものを○で囲むこと。）1. 有（代諾者として想定する者：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
2. 無
 |
| 15 | 実施状況報告書の提出時期（研究期間が５年を越える場合）　　年　　月頃 |
| 16 | 審査にあたり留意すべき点等(任意記入) |
| 17 | 承認後の公表可否（公開する項目「研究責任者」、「研究責任者所属」、「研究課題名」、「研究期間」及び「承認日」）□可　　□不可 |

（注）

１．必要に応じて行を増やしてください。

２．研究計画の変更の伴い申請する際は、変更点がわかるよう記載してください。

人を対象とした研究倫理審査委員会委員長　殿

上記のとおり審査を諮問いたします。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　琉球大学長（公印省略）